



丘珠高だより

PTA広報委員会発行
第125号

卒業式にあたり

一年を振り返って

PTA会長 田畑 雅久



第四十六期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが過ごした丘珠高校での三年間はコロナ禍にありまして、学校行事が縮小される中、学校祭や見学旅行、マラソン大会などの行事が行われたことは嬉しいことでした。

猛威を振るったコロナウイルスも、少しずつではありますが、減少傾向になってきています。政府としても少しずつ緩和へと動き始めているようです。ですが、今一度、感染対策はしっかりと行っていると思います。

卒業生の皆さんは、これから、それぞれの道に向かって人生を歩んで行かれることと思います。人間は、過去を忘れた時、同じ過ちを繰り返します。今までの高校生活を振り返り、丘珠高校で培った経験を活かし、未来へ羽ばたいてください。

皆さんには、無限の可能性があります。悩んだりしたときは、友と過ごした楽しい日々を思い出し、丘珠魂を思い起こして突破してください。皆さんのこれからのご活躍を心から願っています。

保護者の皆様には、PTA後援会活動にご理解、ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。また、校長先生をはじめ、教職員の皆様、PTA活動にご協力いただいた役員の皆様、この丘珠高だよりの発行にご尽力いただきました心より感謝申し上げます。

スマホに負けず

校長 飯田 知男



日頃より本校PTA活動にご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて昨今、スマホの誤った使い方により中高生が不幸な時間を過ごす傾向にあります。過度な使用による日常生活への支障、ゲームに夢中になり生じた高額課金、LINEなどの悪口や仲間外れ、なりすまし投稿による誹謗中傷などなど、その例は様々です。

高校生がネット依存に陥りやすいことを、脳科学の視点から解説した本を読みました。

人間の脳には「報酬システム」と呼ばれる働きがあり、心地よいと感じる時、脳内に快楽物質のドーパミンが分泌されます。人間のやる気や行動力はこうした仕組みによって生まれますので、モチベーションを高め、大きな勝負をする時などは、このシステムが働くようにすることが有効です。

ところが高校生の脳は現在も発達中であり、感情をつかさどる部位は発達中のピークにあつても、理性をつかさどる部位の発達はまだまだ完全ではなく、感情を理性で制御することが得意ではないのです。そのため高校生は、感情に対する反応が強いという点で、理性によるブレーキが利きにくくなっている、報酬システムを上手にコントロールできないことが多く、「やめたいけどやめられない」状態に陥ることがあるのです。

いつまでもLINEやTwitterを続けたり、YouTubeが勧める動画を次から次へと見続けるのは、そのことにより脳が心地よく感じているからなのです。

ですから、自分の脳が感情に負けそうになるのを自覚し、理性でコントロールするという努力をすることが必要です。最後はやはり理性にかかってくると思います。「やめたいけどやめられない」と感じたら、感情に負けないくらいに、理性を強く働かせて、負の連鎖を断ち切るのです。

本人はもちろん、保護者の方々も、これらの仕組みを理解しながら、脳により健全な心地よさを与えることで、この一生に一度しかない貴重な時間を一層大切にしたいだけだと考えます。

「ありがとう」

三年主任 今野 哲也



「あなたに出逢えてよかった
しみじみとそうおもう
あなたに出逢えてよかった
ありがとう ありがとう
すべてのあつかえる道が
この道へ続いていたと思える日は
ころがなんでもくりかえす
ありがとう ありがとう」

この関洋子さんの「出逢い」という詩を思わない日がない一年でした。新型コロナウイルスの影響で三年間ガマンを強いられることがたくさんありました。辛いこと、納得いかないことばかりと思っていた日々も、振り返れば楽しいこと、嬉しいことがたくさんありました。

クラスで友人と過ごし、たくさん笑ったね。部活動で共に汗を流し、心と体を磨いたね。先生と将来を語ったね。

多くの人との出逢いを経て、みなさんは三年前より大きく成長しました。高校三年間で出逢えた人たちに、心の中で「ありがとう」と伝えてみよう。

さて、今日の卒業式を終えれば、また四月が巡ってきます。卒業というキラキラしたものではなく、友だちとの別れや来たる新しい世界への不安など、期待よりも不安の方が大きいかもしれない。しかし、いつの時も旅立ちとはそういうものです。思い切った飛び立てば、そこに新しい世界と新しい出逢いが待っています。生きるって、そうやって別れと出逢いを繰り返していくことですから。不安になる時には、別れの次に待つ新しい出逢いに想いを馳せよう。そこで、自分もまた、新しい自分に出逢えるのですから。

さあ、新しい「出逢い」の季節です。あなたを成長させてくれる素敵な出逢いが待っています。

「卒業って、出逢いだ。」

「頑張れ! 丘珠高校卒業生!」

三年一組担任 佐藤 貴之



四十六期生の皆さん、卒業おめでとうございませう。また、保護者の皆様、三年間のご理解と協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

この三年間を振り返り、みんな本当に大人になったと感じています。そして、三年生なつてからの一年は早かった。さつと充実した時間を送ることができたからだと思います。ありがとうございませう。

丘珠高校三年間で学んだことは何ですか?と問われ、なんて答える?

部活動や学校行事を通して身につけた力は何ですか?と問われ、なんて答える?

机の上での勉強より、その答えがきつとこれからの人生で大切なことなんだと思う。

高校三年間という厳しい修行期間を終え、世の中に出て行く君たち。不安なこともたくさんあると思うけど、楽しいことがいっぱいあるこれからの未来。修行期間に大切にしてきたことを忘れず、人生を謳歌してください。

最後に、みんなより三十三年前に生まれた私佐藤からのメッセージ。

人生は「運」と「縁」と「恩」。

運を呼び込むような生活を送り、人との縁を大切にしながら、恩は忘れずに返す。

そしてその上にあるものは?

卒業おめでとう。これから楽しいことが、いっぱいいっぱい、待っているよ。

がんばれ! 丘珠高校卒業生! 一生応援していますよ。

「一歩前進」

三年二組担任 阿部 政行



保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。十八年間に及ぶこれまでの道のりは、ご苦労の連続であつたと思います。ご家族の支えのもと、生徒達は共に感動し、苦勞し、挫折を経験しながらも、力強く成長しました。この三年間多大なご理解、ご協力をいただき、本当にありがとうございます。

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。いよいよ出航です。勇気を持って、一歩前へ進み、「希望」という船に、一人で乗船する日が来ました。これからは単独で社会という「荒海」に向かいます。これからの人生、しんどいこと、辛いこと、面倒なことに目をつぶって生きているのは「楽(らく)」ですが、それでは本当の人生の「楽(らく)(さ)」(生き甲斐)を得ることはできません。自分には無理かな?という壁に挑んでみて、乗り越えられたとき、あるいは、壁に叩きつけられて、もがき苦しめ、挫折したときにこそ、「本当の自分」がみえてきます。そして、「真の理解者」も現れます。ただし、卒業はしても、皆さんは決して「孤独」ではありません。札幌丘珠で苦樂を共にし、共に学んだ仲間も一緒に大海に挑み続けています。風に向かって顔を上げ、帆を広げ、自由に大空を翔るがごとく、永遠に「心の支え」であろう仲間と共に、荒波を乗り越えていきましよう。ようやく一歩前進し、乗船します。足踏みはできません。もう後ろへも下がれません。前進あるのみ。ただ、次の言葉をお忘れず、常に自分の姿を振り返ることは、続けて下さい。

「真剣だと智慧が出る

中途半端だと愚痴が出る

いかにげんだと言いつばかり」

「青春の日々、そして旅立ち…」

三年三組担任 佐々木 敬



この短い青春の日に何をやればいいのか。涙も熱ければそれでいい、心の傷だつて価値がある。悔いはいない、燃えたい、それを自分に聞いてみよう。

この短い青春の日に眠ることはできない。昨日に会うことは二度とない、今日さえ半分は背を向けた。悔いはいない、生きたかい、それを自分に聞いてみよう。

恋する想いならやさしさを、友の言葉なら真実を。悔いはいない、できたかい、それを自分に聞いてみよう。

三年生の君達へ、確かな証は残せただけだろうか。楽しい日々、穏やかな日々、苦しい日々、悲しい日々、そして悩んだ日々さえも、いつかは思い出となります。青春の日々はこれからも続きます。正直であること、一生懸命であること、心優しくあること、大切なことはたくさんあります。何より君たちは、どんな大人になるのでしょうか、とても楽しみです。叱る人、褒める人、責める人、慰める人、今度は君達一人一人が他者に対して強く、そして暖かく見守っていく立場に、一歩そしてまた二歩と近づいていくのです。

「優しい人に意地悪はできない、だから優しい人の周りは優しい人ではないかな?」私はいつも思うのです。君達と出逢い、三年間君達と歩み、更に二年間密度の高い時を過ごせました。心優しい人であつて下さい。自分の心を大切に、家族を大切に、優しい大人になつて下さい。

卒業おめでとう。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。本校の様々な教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

「精力善用・自他共栄」

三年四組担任 山中 勇人



卒業証書を授与された第四十六期生ならびに保護者の皆様、おめでとうございます。

また、保護者の皆様におかれましては、学校教育に對しまして、温かいご理解とご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

私は、入学したばかりの生徒に求めたもののつは、「三年後の『進路実現』です。そのために、早い時期より目標を設定し、向上心をもつて学校生活を送る様に言ってきました。日々の学習・学校行事などはもちろんのこと、部活動に励むことや、資格の取得のこと、毎日学校に来ることを言い続けてきたつもりです。また、「コロナ禍」の中で、制限のある学校生活でもあり、そんな三年間でありましたが、本日卒業。日々の積み重ねが進路に結びついたなら、幸いと感じます。

卒業後の進路の先はそれぞれです、楽しいことや辛いこと、失敗や成功。様々なことがあるかと思いますが、「若く、明るく、たくましく」これからの人生も歩んでいってほしいと思います。

三年四組の生徒と過ごして…笑顔で頑張る姿、真剣に話す姿、悩んでいる様子、元気な様子、叱られ、逆鱗にふれ、落ち込み、ふざけて、真剣になって…さまざまな姿、様子、表情がありました。「一人ひとりがかけがえない生徒。卒業おめでとう」



「ひと声」

三年五組担任 大谷 理佳



ある日、私は授業で使った道具やら提出物のワークやらを抱えて廊下を歩いていました。落とさないように、つま

ずかないように、そろそろ歩いていると、それを見た生徒が声をかけてくれました。「半分、持ちますよ」そして彼女は、私の荷物を職員室まで一緒に持っていくくれました。

ある日、壁の上の方に掲示物を貼ろうとしてみると、近くにいた生徒が声をかけてくれました。「貼りますよ」そして彼は、背の低い私が苦労していたことを、短時間で終わらせてくれました。

彼らは「こう思うかもしれない」「半分、荷物を持たただけだ」と、『掲示物を壁に貼っただけ』だ。でも、その行為だけでではなく、「助けようと思うてひと声をかける」ことができる人であることが、私はとても嬉しかった。たつたひと声。されどひと声。その「ひと声」が時に誰かを助け、その人の心をあたたくするものです。

同じようなことは、この三年間、何度も何度もありました。五組の生徒だけではなく、四十六期の生徒たちの優しさに、数えきれないほど触れてきました。

今日で高校生活が終わります。これからそれぞれ道を歩いていくみなさん、大切なことは社会に出てからも変わりません。人との関わりを大事にし、周りをよく見て、誰かの心をあたたくする「ひと声」をたくさんかけてあげてください。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。三年間さまざまな形で支えてくださったこと、お子様を優しい人に育ててくださったことに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

「努力の果てに…」

三年六組担任 石黒 雄佑



ご卒業おめでとうございます。高校三年間の学校生活はいかがでしたか。皆さんが三年生に進級してからこの一

年間はあつという間の時間でした。皆さんに伝えたいこと、皆さんと一緒にやりたいことがまだまだありますが、最後に『努力』について伝えたいことがあります。

私が、母校の中学校へ教育実習に行ったときお世話になった担任の先生のある言葉を皆さんに贈ります。『努力すれば必ずしも成功するとは限らない。しかし、成功した人は少なからず努力をしている』という言葉です。当時、教育実習を終えてこの言葉を聞いたときの気持ちを今でも覚えていて、人は、努力をした後に結果が見えてこないと思ってしまうものです。私も何度も考えたことがありますが、それを分かっているが人はずな努力をするのか。努力の先に自分なりの達成感や誰かの喜ぶ顔を見ることができると、努力の果てに待つているものを我々は少なからず知っているからだと私は思います。皆さんには、成功するか分からないけど、努力してまだ見ぬ自分の姿を知ったとき、自分の努力は無駄ではなかったと自分を信じられる人になつてほしいと願っています。皆さんが、この先いくつかの困難に直面したとき、自分の努力を活かし、自分の力での壁を突破していけるよう私自身も努力することを諦めずに挑戦する姿勢を持ち続けていく覚悟です。

最後に、保護者の皆様におかれましては、様々な教育活動にご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございます。これからお子様と歩んでいく時間がより一層充実しますことを願っております。

「前途有望」

三年七組担任 末次 良平



ご卒業おめでとうございます。今日の良き日を迎えるにあたり、まずは保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

日頃からの学校教育にご理解とご協力をいただき、また、PTA活動にもご協力していただき、本当に多くの方々のお力添えにより担任業務が成り立つたと感じております。

この三年七組のクラスにはとても楽しい思い出をたくさんもらいました。成績や授業態度が優秀なのはもちろん嬉しいですが、それに加えてとても心の優しいクラスだったのは担任としても助かりましたし、大好きでした。個々の成長だけでなく集団としての立ち振舞いを自主的に判断し行動できる人材に育ってくれました。自慢のクラスです。コロナ禍もあり、保護者の皆様は学校生活を見る機会が少なかったですが、立派に高校生活で皆さんのことを身につけて卒業を迎えています。生徒一人一人の将来に対して、心配より期待のほうが大きく感じています。

最後に、三年七組のみんな、第四十六期生のみんな、卒業おめでとう。これから、たくさんさんのことを吸収して成長を続けていってください。そして今まで当たり前のことを当たり前のようにならなくなった家族に感謝を伝えましょう。私も保護者の方にも地域の方にも学校関係者にも支えられて、とても充実した幸せな三年間でした。何よりも感謝しています。みなさんのこれから、幸多きことを祈ります。

見学旅行を終えて

二学年主任 笠井 篤司

去る十二月十一〜十四日に三泊四日の日程で関西方面への見学旅行に行つて参りました。本来なら私たちの学年は本校として初めての沖繩への見学旅行となるはずでした。しかし、八月に新型コロナウイルスの第七波が猛威を振るい、特に沖繩県の医療提供体制は非常に厳しい状況に陥りました。そこで急遽目的地の変更の判断をいたしました。旅行業者のご尽力により、日程を大きく変えずに生徒に人気の高い大阪や京都をコースに組み入れることができました。お陰で生徒達は急な目的地変更にも動揺することなく、出発に向けて自主研修の計画づくり等の準備をすることができたように思います。

一日目は、各自新千歳空港に集合し、空路関西へ入り、金閣寺と嵐山での研修をしました。特に直に見る金閣寺の美しさには多くの生徒達が歓声を上げていました。

二日目は、清水寺の見学に続いて京都別荘自主研修を行いました。和服をレンタルをして各所を回つたり、おいしい食べ物に舌鼓を打つたりしたようです。

三日目は、生徒達が最も楽しみにしていたであろう大阪班別自主研修でした。ほとんどの班が終日USJを満喫したようですが、中には道頓堀など大阪らしい街を訪れたグループもありました。

最終日は、東大寺の大仏を見上げ、鹿公園で鹿の攻撃?に歓声を上げてあつたという間の見学旅行が終了しました。

五十五人の班長が自覚を持つてしっかりと役割を果たしてくれたお陰で大人数での旅行にありがちなトラブルは皆無でした。これは班長はもとより生徒全員が意識を高く持つて取り組んでくれた賜物だと思います。

今回の旅行で見せてくれた力を次は進路活動で発揮してくれることを期待しています。



マラソン大会の給水活動

三年保護者 照内 香織

十月七日、今年も天候に恵まれモエレ沼公園でのマラソン大会が行われました。

長引くコロナ禍の中ではありますが、生徒達の元気な姿を見ることができ貴重な時間。

私は三度目の給水のお手伝いに参加させていただきましたが、毎年たくさんの保護者の皆様に参加されておりとても楽しい給水活動となりました。

十月の肌寒い中でも、半袖短パンで走る生徒達に声援を送りながら我が子を探したり、顔見知りの子に手を振ったりと和やかな雰囲気であつたという間に時間が過ぎてしまいました。

苦しそうに走る生徒に、先にゴールして待っている生徒が一生懸命応援している姿に感心しました。ゴール後、スポーツドリンクを配る保護者の方へお礼をする姿や、友達と戯れ合う様子が見られて、今年も参加できてよかったと思いました。

マラソン大会を開催するにあたり準備してくださった先生方、PTA役員の方々、保護者の皆様、ありがとうございました。

去年の反省点を改善し、毎年スムーズな給水活動が出来ていると感じました。難しいお手伝いはありません。普段なかなか見ること

令和4年度 後期PTA・後援会活動日誌

10月4日(火) 後期始業式	12月7日(水) 第1回役員選考委員会
10月7日(金) 校内マラソン大会給水活動	3月11日(水) 第46回卒業証書授与式
10月15日(土) PTA 中間監査	「丘珠高だより」第125号発行
10月21日(金) 第2回後援会役員会(中間反省)	3月10日(金) 第3回後援会役員会(予定)
第2回PTA・運営委員会(中間反省)	3月24日(金) 第3回PTA・運営委員会(予定)
11月22日(火) PTA 視察研修	終業式・離任式
	3月25日(土) 学年末休業(〜3月31日)

のない学校での我が子の様子を、お手伝いを通して見る良い機会になります。来年は是非、皆様も給水活動へ参加してみてください。

視察研修に参加して

PTA副会長 武藤 可奈子

令和四年十一月二十二日、北風が冷たく感じられましたが、青空の気持ちがいよいよ朝、保護者十三名教員三名にて、今年度の視察研修へ出発しました。

札幌から白老までは高速で一時間半、バスガイドさんのお話に耳を傾けながら見た札幌の光景は、いつもと違うように映りました。気が付けば、初めの目的地「ウポポイ」に到着していました。博物館ではたくさん資料に触れ、アイヌ文化について今まで知っていたようで知らなかったことが多く、時間を忘れて見学していました。その後は、伝統芸能上映を観覧、伝統的な歌と踊り、映像の演出もあり、とても神秘的な空間でした。昼食は「徳寿ファームレストランKANTO」にて、お目当ての白老牛のステーキとハンバーグを堪能しました。後半に訪れた「サケのふるさと千歳水族館」では、ちょうど繁殖の時期に見学することが出来ました。

産卵を迎えて川を遡上してきたサケを目の前に、サケの一生を学び、勝手に自分と比べ、自然や野生の偉大さを感じてしまいました。

コロナウィルスがまだまだ猛威を振るつていて、学校では保護者同士の交流の機会が少ないので、このような行事は大変貴重な時間だと感じました。先生と保護者の方とも情報交換が出来て、とても良い研修を行いました。



総合文化祭出場

おめでとう!

本校三年生の柴田大夢くんが、昨年度「北海道高等学校文化連盟 第四十五回全道高等学校写真展」において、動物が巣穴から出てくる一瞬を写真に収めた「気持ちのいい朝」で見事入選となりました。

柴田くんの作品は、今年度開催された「第四十六回全国高等学校総合文化祭」(七月三十一日〜八月四日)：東京都への出品、出場資格を与えられました。



北海道学生書道展覧会 団体賞 最優秀校受賞!

一月十四日(土)、道新ホールにおいて第七十三回北海道学生書道展覧会の表彰式が行われました。本校は団体賞で「最優秀校」を受賞し、本校を代表して書道部の生徒が表彰を受けました。



[illegible]

3回戦	上杉流矢	佐藤孝憲	0-2	札幌東	3回戦敗退
個人・シングルス					
1回戦	我妻亮佑	2-1		北海学園札幌	
1回戦	我妻亮佑	2-1		恵庭南	
1回戦	藤澤流矢	1-2		札幌学園	1回戦敗退
1回戦	上杉流矢	1-2		北海学園札幌	1回戦敗退
1回戦	原田斗斗	0-2		千歳	1回戦敗退
1回戦	前田進矢	0-2		大森	1回戦敗退
1回戦	木村龍矢	0-2		札幌日大	1回戦敗退
1回戦	佐藤孝憲	1-2		札幌東	1回戦敗退
1回戦	井口翼	0-2		札幌啓成	1回戦敗退
1回戦	五十嵐時藤	0-2		札幌東陵	1回戦敗退
1回戦	小村翔太	0-2		札幌真栄	1回戦敗退
1回戦	北林来夢	0-2		札幌清田	1回戦敗退
1回戦	荒生聖太	1-2		北海学園札幌	1回戦敗退
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
〇22年度大会					
2回戦	我妻亮佑	2-1		札幌啓成	
2回戦	我妻亮佑	2-1		札幌東陵	
2回戦	上杉流矢	0-2		札幌東陵	
2回戦	井口翼	0-2		札幌清田	2回戦敗退
2回戦	横濱星	0-2		恵庭南	2回戦敗退
2回戦	小林来夢	0-2		北広島	3回戦敗退
3回戦	上杉流矢	0-2		恵庭南	3回戦敗退
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
団体戦(東アロック男子3部)					
札幌丘珠	2-3			野幌日大	
札幌丘珠	0-3			当別	
札幌丘珠	0-3			北広島	
札幌丘珠	1-3			札幌清田	
札幌維持	1勝4敗5位				
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・ダブルス					
1回戦	平野莉奈	2-0		札幌月寒	
2回戦	平野莉奈	2-0		札幌真栄	
2回戦	佐藤蘭世	2-1		札幌月寒	
3回戦	佐藤蘭世	1-2		北広島	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東陵	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
団体戦					
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・ダブルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東陵	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌東商業	
〇22年度札幌校支部秋季高校バドミントン大会					
個人・シングルス					
1回戦	梁瀬愛琉瑠	0-2		札幌東	
1回戦	神尾町美羽	2-0		札幌月寒	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		北広島	
2回戦	神尾町美羽	0-2		北海学園札幌	
2回戦	佐藤蘭世	0-2		大森	
2回戦	平野莉奈	0-2		千歳	
3回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌白陵	
4回戦	佐藤蘭世	0-2		札幌啓成	
5回戦	佐藤蘭世	0-2			

[illegible]

1 回戦 日本・日光 組	0	4	1
2 回戦 日本・日光 組	0	4	1
【北海道高等学校新入剣道大会】			
男子団体Ⅰ部	札幌北翔	1	0
男子団体Ⅱ部	札幌北翔	1	0
女子団体Ⅰ部	札幌北翔	0	1
女子団体Ⅱ部	札幌北翔	0	1
【美術部】			
【高文連第56回全道高等学校美術展 研究大会】			
全道優秀作品 3年	小田嶋 詩空 ヌル		
【書道部】			
【第57回全道中学校書道展】			
特選	山田 愛来		
秀作	阿部 あかり		
秀作	川島 清美恋		
秀作	武藤 かのん		
秀作	大野 陽華		
秀作	長谷川 紗穂		
秀作	川島 美月穂		
【高文連 第56回全道高等学校書道展・研究大会】			
文化選 3年	川島 清美恋		
優秀賞	阿部 あかり		
出品参加	武藤 かのん		
出品参加	大野 陽華		
出品参加	長谷川 紗穂		
出品参加	山田 愛来		
出品参加	川島 美月穂		
出品参加	平依 菜美		
【第53回北海道学生書道展】			
特選	川島 清美恋		
特選	長谷川 紗穂		
秀作	川島 美月穂		
秀作	武藤 かのん		
秀作	鎌田 葵		
秀作	大野 陽華		
秀作	阿部 愛来		
秀作	山田 愛来		
秀作	阿部 あかり		
【放送局】			
【北海道高等学校文化連盟第45回放送コンテスト】			
ビデオメーキング	おしりへの揺し 人賞なし		
【写眞部】			
【第46回全道高等学校写真展・研究大会】			
優秀賞	3年 柴田 大夢		
入選	3年 柴田 大夢		
入選	3年 柴田 大夢		
入選	3年 戸水 遥愛		
入選	2年 今野 えみ		
【書道部】			
【第7回国書文化展(高校生校)			
秀作	1年 川島 清美恋		
秀作	1年 武藤 かのん		
入選	3年 大野 陽華		
入選	3年 長谷川 紗穂		
入選	3年 鎌田 葵		
【写真部】			
（とうきょう絵文祭2012）			
3年 柴田 大夢「気持ちのいい朝」			
【茶華道部】			
【国際交流未来会】			
【家庭クラブ】			
1 珠祭 作品展示発表			

『今年度の進路決定状況』

進路指導部長 能瀬 理恵子

今年度の進路決定状況については、二月八日現在で、進学が総合型選抜や学校推薦型選抜を中心に、私立大学81名、短期大学8名、専門学校各種学校103名が合格しています。また、就職は公務員7名、民間就職24名が合格しています。さらに、昨年度の卒業生が二年の浪人生活を経て、見事北海道大学の総合型選抜受験で理学部数学科に合格したことも併せてお知らせ致します。

これから三月末まで続く大学・短大・専門学校の一般選抜試験や就職試験にチャレンジする生徒たちには、最後まで諦めず、全力を出し切って欲しいです。

高校卒業後の進路選択は人生の大きな分岐点となります。進学、就職問わず、進んだ先での「学び」や「出会い」がその後の人生に大きな影響を与えてくれます。この十年で「働き方」が大きく変化

しました。「名の知れた大企業に就職すること」や「収入の安定を求めて公務員になること」が人生のゴールではなくなりつつあります。一度就職しても、更なるステップアップを目指して職場を変えたり、まったく別の道に進む人も増えていきます。

高校卒業までの十八年の中で自分の中に育まれた価値観が、これから成功や失敗を繰り返す中で、変化し成長していきます。そして、ふと気がついたとき、自分にとって「居心地のよい場所」や「支えあえる仲間」に囲まれていたら、きっとその人の人生は豊かで充実していることでしょう。

この春、丘珠高校を旅立つ三年生の皆さんが、自信を持って自ら選んだ「道」を進み、これからの新しい世界で大きく羽ばたいてくれることを祈っています。

今年度の合格状況

<合格・内定者実人数 ()は過年度卒>

国公立大学

大学名	合格者数
北海道大学	(1)

私立大学

大学名	合格者数
北海学園大学	7
北星学園大学	6
札幌学院大学	10
札幌大学	12
北海道科学大学	9
北海道医療大学	6
日本医療大学	6
札幌保健医療大学	1
東海大学札幌キャンパス	1
藤女子大学	1
札幌国際大学	3
札幌大谷大学	3
北翔大学	3
北海道情報大学	4
北海道文教大学	6
星槎道都大学	3

短期大学

大学名	合格者数
光塩学園女子短期大学	2
北星学園大学短期大学部	1
札幌大谷大学短期大学部	1
札幌国際大学短期大学部	4

その他

区分	合格者数
専門学校・各種学校	103
公務員	7
民間職員	24

※今年度の数字は、令和5年2月8日現在のものです。

イルミネーション点灯式

コロナ禍で活動が制限される中、生徒のために何かできることを。そんな思いで生徒会が立ち上がり、始まったイルミネーション。十二月七日に点灯式が行われました。吹奏楽部によるフラフラのあと、参加生徒がカウントダウン「3、2、1」点灯！と明るく照らされたあと、歓声が上がりました。みんな思い思いに写真を撮って楽しんでいました。

当日の様子は、十二月二十五日の夕方情報番組「HBCサッポロマイル」でテレビ放送されました。本校生徒会の働きかけと、札幌電気工事事業協同組合様によるご好意により実現し、今年で三回目になりました。丘珠高校に今年も、すてきなクリスマスプレゼントが届きました。



編集後記

広報委員長 池田 亜紀

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆様の門出を心からお喜び申し上げます。

保護者の皆様には、今日の良き日を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。そして、校長先生をはじめ、教職員の皆様方におかれましては生徒たちを愛情深く導いてくださいましたことにお礼申し上げます。また、日頃より広報員会の活動にご理解とご協力をいただきました多くの方々にこの場を借りて感謝申し上げます。

広報委員としての活動は、子供たちと一緒に学校行事を楽しんでいるようなワクワク感はもちろん、子供たちの成長をそばで見守ることが出来、とても充実した時間でした。

今年度はコロナ禍で、どの学校も今までの判断を迫られました。多くの学校が行事の縮小や中止を選択せざるを得なかった中、丘珠高校では、ほぼ例年通り行われました。

一概に他校と比べられるものでもありませんが、しっかりと対策と信頼関係があつたからだと思っています。

今後ともPTA活動に対し、ご理解とご協力を賜りましたら幸いです。

卒業生の皆様はこれから新しい時代を生きていく中で、自分の考えや夢を持つて生き抜くという自由を得る方、様々な困難や理不尽な場面に遭遇するかもしれない。自分を見失ったときにはここに在る仲間のことをPTA広報など見ながら思い出してください。